

CHALLENGER

TEAM MASSA-FOCUS-OUTDOOR PRODUCTS CYCLING TEAM

チーム広報誌No.004

伊勢選手が総合 8 位、UCI ポイント獲得！

5月28日～31日に行われた国際レース「ツールド熊野」において、伊勢直人選手が総合8位に入り、UCIポイントを獲得しました。

チームはこの大会でのUCIポイント獲得を最大の目標としていたので、目標を達成することができました。

大会期間中、多くの方から応援をいただきました。本当にありがとうございました。

大会初日のプロローグから第2ステージまで連日雨で、選手のみならずスタッフにとっても厳しい環境でした。

特に第1ステージでは大雨そして暴風の影響で、チームとしては波乱の幕開

け(辻本選手がリタイヤ、好調の伊藤選手が落車し後退)でしたが、第2ステージにおいて伊勢選手が先頭グループでフィニッシュ、6位に入り込みました。

最終日を前に総合11位、8位以内がUCIポイント圏内なので攻める方向でレースに挑みました。

中間地点に設定されているボーナスタイムを獲得すれば総合でジャンプアップできるので、チームとしては伊勢選手にどうやってボーナスタイムを取らせるか……

ボーナスタイムを前に集団から抜け出すことに成功。

そしてボーナスタイムを獲得して総合8位に。あとは集団から離れないようにゴールするだけ。

最後まで残っていた笹井・伊藤両選手を失い厳しい戦いとなりましたが、なんとか耐え忍ん



び、8位以内を確保しました。

伊勢選手のコメント(ブログより)

まず最初にスタッフのみなさん、チームメイトのみなさん、応援して下さったみなさん、本当におつかれさまでした、そして本当にありがとうございました。

まだまだシーズンは始まったばかりでレースは続きますが、もっとよい成績を残せるようこれからも精進したいと思います。

また応援よろしくお祈いします。

ありがとうございました。



5月28日 プロローグ(750メートル)

- 1位 ビェズィアック(ニッポコルナゴ)
- 2位 ウェストファル(ネオテル)
- 3位 イグリンスキー(カザフスタン)
- 14位 伊藤翔吾 +2秒
- 40位 笹井秀治 +4秒
- 42位 辻本学 +4秒
- 51位 伊勢直人 +5秒
- 86位 岸本勇氣 +8秒
- 94位 津末浩平 +8秒

第1ステージ 新宮～赤木川周回コース 130,4km+パレード 18km

- 1位 イグリンスキー(カザフスタン)
 - 2位 フォフォノフ(カザフスタン)
 - 3位 鈴木真理(シマノ)
 - 16位 伊勢直人 +58秒/総合 23位 +1分14秒
 - 45位 津末浩平 +3分14秒/総合 44位 +3分33秒
 - 61位 伊藤翔吾(タイムアウト:主催者救済措置)/総合 65位 +1時間20分39秒
 - 61位 笹井秀治(タイムアウト:主催者救済措置)/総合 71位 +1時間20分42秒
 - 61位 岸本勇氣(タイムアウト:主催者救済措置)/総合 81位 +1時間20分45秒
- リタイヤ 辻本学

第2ステージ 熊野～千枚田～札立峠～千枚田～熊野 113,2km+パレード 6,4km

- 1位 イグリンスキー(カザフスタン)
 - 2位 鈴木真理(シマノ)
 - 3位 野寺秀徳(シマノ)
 - 6位 伊勢直人 +トップと同タイム/ 総合 11位 +1分24秒遅れ
 - 39位 伊藤翔吾 +8分38秒遅れ/ 総合 68位 +1時間29分27秒遅れ
 - 71位 笹井秀治 +17分遅れ/総合 総合 78位 +1時間37分52秒遅れ
- リタイヤ
津末浩平
岸本勇氣

第3ステージ 太地半島周回コース 105,6km

- 1位 イグリンスキー(カザフスタン)
- 2位 ソーラビ(ペトロケミカル・タブリズ)
- 3位 品川真寛(愛三)

18位 伊勢直人 トップと同タイム

リタイヤ

伊藤翔吾

笹井秀治

総合成績

- 1位 イグリンスキー(カザフスタン)
- 2位 鈴木真理(シマノ) +23秒
- 3位 フォフォノフ(カザフスタン) +49秒
- 4位 品川真寛(愛三) +1分25秒
- 5位 野寺秀徳(シマノ) +1分26秒
- 6位 ラビー(ネオテル) +1分31秒
- 7位 廣瀬佳正(ブリッツェン) +1分31秒
- 8位 **伊勢直人 +1分31秒**
- 9位 鈴木讓(シマノ) +1分32秒
- 10位 ミズロフ(カザフスタン) +1分33秒



J サイクルツアー、チームランキングは7位！個人では伊勢選手が8位に！

4月26日、東日本実業団ロードが行われ、J サイクルツアーが開幕しました。
そして先に行われたツールド熊野を終えた時点で、チームランキングでは7位です。

現在コンチネンタルチームを除けばニッポ、ラバネロに次いで3位。
西日本実業団ロードで好成績に期待します。

個人ランキング

- 1位 鈴木真理(シマノ)275P
- 2位 長沼隆行(ブリッツェン)160P
- 3位 品川真寛(愛三)160P
- 4位 野寺秀徳(シマノ)140P
- 5位 辻善光(マトリックス)130P
- 6位 廣瀬佳正(ブリッツェン)125P
- 7位 小段亮(ラバネロ)106P
- 8位 **伊勢直人(マッサ・フォーカス・アウトドアプロダクツ)105P**
- 9位 秋山英也(愛三)91P
- 10位 鈴木讓(シマノ)80P

- 33位 津末浩平 16P
- 53位 伊藤翔吾 6P
- 岸本祐紀 6P
- 笹井秀治 6P

チームランキング

- 1位 シマノ 420P
- 2位 ブリッツェン 310P
- 3位 マトリックス 225P
- 4位 愛三工業 210P
- 5位 パールイズミ・スミタ・ラバネロ 181P
- 6位 チームニッポ・コルナゴ 135P
- 7位 **マッサ・フォーカス・アウトドアプロダクツ 127P**
- 8位 コムレイド・ジャイアント 65P

レースの結果

4月26日 東日本実業団ロード (Jサイクルツアー#1)

津末	15位
岸本	32位
伊勢	37位
笹井	50位
伊藤	54位

5月24日 広島県ロード

伊藤 優勝

(ツールド熊野は3～4ページ参照)



今後のスケジュール

6月6日

～7日 西日本実業団トラック(大阪府河内長野・関西 CSC)

6月14日 全日本実業団タイムトライアル梅池(長野県梅池高原)

6月21日 西日本実業団ロード(広島県・広島森林公園)

6月27日 全日本選手権ロード(アンダー23)

6月28日 全日本選手権ロード(エリート)

チームスポンサー

- フォーカス(フレーム：ダイワ精工株式会社)
- アウトドアプロダクツ(丸紅ファッションプランニング株式会社)
- ヴィットリア(タイヤ：ヴィットリアジャパン)
- 日本食研(ミネラルウォーター・栄養補助食品：日本食研株式会社)
- カンパニョーロ(バイクコンポ：カンパニョーロジャパン)
- OGK KABUTO(ヘルメット・ボトル：株式会社オージーケーカブト)
- コントロールテック(ハンドル・ステム：株式会社ヨシガイ)
- PRO GOLD(バイク用ケミカル類：株式会社ヨシガイ)
- キャットアイ(スピードメーター：株式会社キャットアイ)
- Exustar(ボトルゲージ：ダイワ精工株式会社)
- Luma(サイクリングウェア：国内代理店 Massa Enterprise)
- 蘭旺株式会社